

【注射剤調剤】

- ① 調製前に、患者さんごとの注射処方箋に従って注射薬の組合せや投与量・投与方法をチェックしています。
- ② さらに、輸液の経路・速度・期間などが適切であるか監査しています。注射薬の中には混合すると濁ったり薬の効力が落ちることがあるのでこれらについて事前にチェックします。
- ③ 調製後の注射剤には患者さんごとのバーコードシールが張られ、各病棟へ搬送していきます。病棟でも調製後の注射剤に変化は無いか、またバーコードにより患者さんと薬剤が間違いがないかのチェックを行った後、患者さんに投与されますので、二重、三重のチェック体制となっています。

